

製品名: ペロプシンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab15979

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	RRH
別名	RRH; Visual pigment-like receptor peropsin
遺伝子 ID	10692.0
SwissProt ID	O14718
免疫原	抗血清はヒト RRH 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 201-250

背景

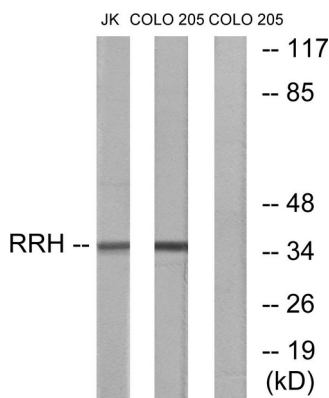
オプシンは、グアニンヌクレオチド結合タンパク質（Gタンパク質）共役受容体スーパーファミリーのメンバーです。この遺伝子は、オプシン5と網膜Gタンパク質共役受容体を含む、哺乳類オプシン遺伝子の7エクソンサブファミリーに属します。[RefSeq 提

供、2008年7月]機能: 光を直接検出するか、レチノイドやその他の光受容体由来化合物の濃度をモニタリングすることにより、網膜色素上皮 (RPE) の生理機能に関与する可能性があります。類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。オプシンサブファミリー。組織特異性: 眼にのみ存在し、網膜色素上皮 (RPE) に局在します。RPE では、光受容体外節を取り囲む微絨毛に局在します。、

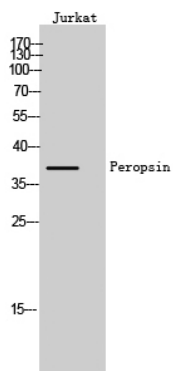
研究分野

-

画像データ



RRH 抗体を用いた Jurkat 細胞および COLO 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



ペロプシンポリクローナル抗体を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析